



「人身売買」とは、人格を認めず、売春や労働を強制する目的で人間を物と同じように売買することです。人身売買は決してよその国のことではありません。現在日本は「人身売買受入大国」として、国際的に批判されています。暴力、脅迫、誘拐、詐欺にあい、物と同じように売買され基本的人権を奪われた女性や子どもを日本人が買っている現状……。また、そういう女性たちを日本で受け入れているという現実をどう考えますか。身近に潜む「人身売買」の実態を知り、わたしたちにできることを考えてみませんか。

11月8日(水)~12月6日(水)

全5回 毎週水曜日 午後6時半~8時半

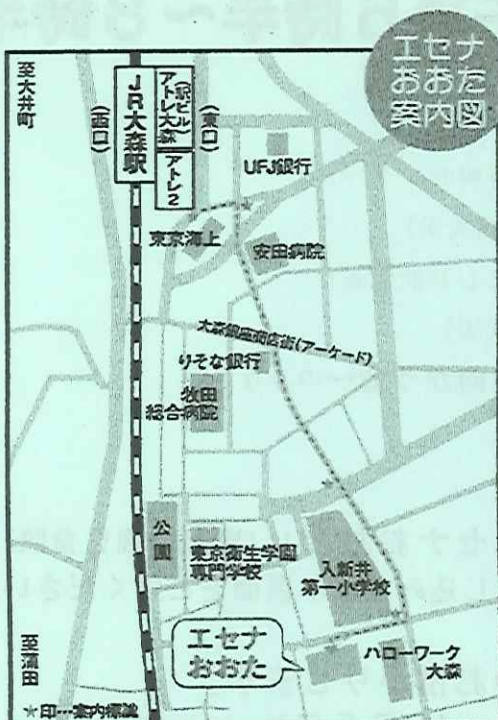
講師

- 丹羽雅代さん (アジア女性資料センター)
- 斎藤百合子さん (恵泉女学園大学)
- 大津恵子さん (女性の家HELP前代表)
- 北沢杏子さん (性を語る会代表)
- てのひら~人身売買に立ち向かう会~のみなさん

- ❖ 会場：大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」(裏面地図を参照)
- ❖ 定員：30名(申し込み順に受け付けます。申し込み方法は裏面をご覧ください。)
- ❖ 参加費：無料
- ❖ 保育：1歳以上未就学のお子さんを講座中お預かりします。
1人一回500円(保育の締め切り 11月5日)

❖ 講座内容・講師 ❖

❖ 日本をめざす女性たち～人身売買の社会的背景～
◇11月8日(水) 丹羽雅代 (アジア女性資料センター) 「資料センター」や「女性の安全と健康のための支援教育センター」の運営に参加。女性の人権、女性の健康をテーマに活動。
❖ アジアの女性と人身売買の現状～人身売買は国境を超えた犯罪～
◇11月15日(水) 斎藤百合子 (恵泉女学園大学) 人身売買禁止ネットワーク(JNATIP)運営委員。タイとその周辺国の人身売買の現状についての調査、研究。
❖ 日本で彼女たちに起こったこと～支援の立場から～
◇11月22日(水) 大津恵子 (女性の家 HELP 前代表) 内閣府、女性に対する暴力に関する専門調査会委員。被害にあった外国人の女性の支援活動。
❖ 愛では防げないエイズ～見ようとしない性～
◇11月29日(水) 北沢杏子 (性を語る会代表) 長年にわたって性についての教育、研究、著書、講演などの活動や性やエイズ、性暴力の被害防止などの教育教材を制作。
❖ 大切なものを守るために～若者たちによる絵本の朗読ワークショップ～
◇12月6日(水) てのひらー人身売買に立ち向かう会ー 人身売買問題に出会った大学生たちが、「学習から活動へ」をモットーに問題根絶のために設立。人身売買問題の啓発、タイへのスタディツアーなどの活動。



●JR大森駅から徒歩9分。駐車場はありません。

❖ 申し込み方法

FAX または、E-MAIL で

- ①講座名「他人事ではない人身売買」
- ②ご住所 ③お名前(ふりがな) ④年齢
- ⑤電話番号 ⑥保育希望の方は11月5日までに、お子さんの名前、年齢、FAX番号をご記入下さい。なお、お送り頂いた情報は、講座目的以外には使用いたしません。

❖ 申し込み先

FAX: 03-5764-0604 E-MAIL: escena@escenaota.jp

❖ 申し込み締め切り

11月5日まで

❖ 問い合わせ先

大田区男女平等推進センター「エセナおおた」

TEL: 03-3766-4586

【ノーイ・ラックの会】

2004年度大田区女性の海外視察の参加者で会を結成。
アジアの女性・子どもの人権問題に取り組む会。